

平成 17 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 東亜ディーケーケー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山 崎 正 知
(コード番号 6 8 4 8 東証第2部)
問 合 せ 先 常務取締役 登 坂 邦 秀
(TEL 03 - 3202 - 0211)

株式交換によるバイオニクス機器株式会社の完全子会社化に関するお知らせ

当社とバイオニクス機器株式会社（以下「バイオニクス機器」）は、本日それぞれの取締役会の決議を経て、株式交換により当社がバイオニクス機器を完全子会社とする株式交換契約書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社は、分析・計測機器メーカーとして、主に環境・プロセス分析機器（環境及び産業用 大気・水質分析計等）と科学分析機器（ラボ用分析計、医療用機器等）の分野で事業を展開し、創業以来培ってきた「電気化学センサ技術」をベースに、「大気、水、電子の計測をテーマとする技術集団」として、環境計測のリーディングカンパニーを指向しております。

このたび、総合計測器メーカーとしての更なる拡充と拡大を図るべく、バイオニクス機器を完全子会社化することを通じ、産業用ガス検知警報器分野へ進出することにいたしました。

バイオニクス機器は、当社同様、独自の電気化学センサ技術を擁して、産業用ガス検知警報器、上下水道用分析計分野等で事業を展開し、半導体排ガス処理装置用毒性ガス検知器、隔膜ポーラロ方式高濃度残留塩素計等の特徴ある商品を開発し、長年お客様から高い評価を得ているユニークな会社であります。

両社は、資本関係は全くありませんが、従来から一部製品の相互供給を行っており、多様化と高度化が進む顧客ニーズへの組織対応力を高めるために、同一グループ体として提携することが互いにメリットありと判断し、本契約の締結に基本合意いたしました。

今回の完全子会社化により、当社のコアコンピタンスである「電気化学センサ技術」の強化を図り、水質計関連製品の品揃えによる商品群の拡充、加えて、新規事業分野としてガス分野（産業用ガス検知警報器）に参入することで将来への経営基盤の強化につなげていくことができると考えております。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成17年7月29日	株式交換契約書承認取締役会
平成17年7月29日	株式交換契約書の締結
平成17年8月15日(予定)	株式交換契約書承認臨時株主総会(バイオニクス機器)
平成17年10月1日(予定)	株式交換期日

* 本件株式交換は、商法358条第1項(簡易株式交換)の規定に基づき、東亜ディーケーケーにおいては株式交換契約書に関する株主総会の承認を得ることなく行われるものです。

(2) 株式交換比率

会社名	東亜ディーケーケー (完全親会社)	バイオニクス機器 (完全子会社)
株式交換比率	1	10

(注) 1. 株式の割当比率

バイオニクス機器の普通株式1株に対して、当社の普通株式10株を割当交付いたします。

2. 株式交換比率の算定根拠

当社は上山・近藤会計事務所を、バイオニクス機器は杉山経理研究所を、第三者機関として選定して株式交換比率の算定を依頼いたしました。

その算定結果をもとに両社協議した結果、上記のとおり合意いたしました。

なお、上記の株式交換比率は、算定の前提となる諸条件に重大な変更が生じた場合、当事者間で協議の上、変更することがあります。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

上山・近藤会計事務所並びに杉山経理研究所は、当社については市場株価方式及び時価純資産方式により、バイオニクス機器については類似会社比較方式及び時価純資産方式により、算定の基礎となる株式価値を分析し、これらの結果を総合的に勘案することにより、株式交換比率を算定いたしました。

4. 株式交換により発行する新株式数

普通株式 420,000株

5. 利益配当起算日

株式交換により発行する新株式にかかる利益配当起算日は、平成17年4月1日といたします。

(3) 株式交換交付金

株式交換交付金の支払いはございません。

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	東亜ディーケーケー株式会社 (完全親会社)	バイオニクス機器株式会社 (完全子会社)
(2) 事業内容	計測機器の製造、販売	各種ガス検知器の製造販売 水質測定器の製造販売
(3) 設立年月日	昭和19年9月19日	昭和48年6月8日
(4) 本店所在地	東京都新宿区高田馬場1-29-10	東京都東大和市清水6-1254-2
(5) 代表者	代表取締役社長 山崎正知	代表取締役社長 小宮弘隆
(6) 資本金	1,281百万円 (平成17年3月31日現在)	42百万円 (平成17年5月31日現在)
(7) 発行済株式総数	16,460,620株 (平成17年3月31日現在)	42,000株 (平成17年5月31日現在)
(8) 株主資本	4,726百万円 (平成17年3月31日現在)	304百万円 (平成17年5月31日現在)
(9) 総資産	13,590百万円 (平成17年3月31日現在)	959百万円 (平成17年5月31日現在)
(10) 決算期	3月31日	5月31日
(11) 従業員数	446名 (平成17年3月31日現在)	34名 (平成17年5月31日現在)
(12) 主要取引先	販売先 栗田工業(株) 富士電機システムズ(株) (株)東芝 仕入先 山形ディーケーケー(株) DKK エンジニアリング(株) 岩手東亜電波(株)	販売先 Global Bionics Technology Corp.(台湾) (株)巴商会 大陽日酸(株) 仕入先 (株)田中電気研究所 (有)馬場製作所 協和ゴム工業(株)
(13) 大株主及び持株比率	三井造船(株) 10.81% 山下 直 10.14% 明治安田生命保険(相) 9.11%	小宮 弘隆 28.90% 小宮 訓江 11.95% 小宮 一隆 5.71%
(14) 主要取引銀行	東京三菱銀行 みずほ銀行 りそな銀行 みずほ信託銀行	りそな銀行 みずほ銀行 青梅信用金庫 中小企業金融公庫
(15) 当事会社の関係	資本的関係	なし
	人的関係	なし
	取引関係	相互に仕入・販売取引を行なっている

(16) 当事会社の最近 3 決算期間の業績

(単位：百万円)

決 算 期	東亜ディーケーケー (完 全 親 会 社)			バイオニクス機器 (完 全 子 会 社)		
	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	平成 17 年 3 月期	平成 15 年 5 月期	平成 16 年 5 月期	平成 17 年 5 月期
売 上 高	13,396	13,556	13,434	783	808	833
経 常 利 益	441	410	306	24	36	40
当 期 純 利 益	175	238	90	19	29	7
1 株 当 たり 当期純利益(円)	9.84	13.54	5.19	462.23	702.08	172.17
1 株 当 たり 年間配当金(円)	5	6	5	50	100	100
1 株 当 たり 株主資本(円)	251.42	266.49	291.36	6,527.55	7,179.63	7,251.81

4 . 株式交換後の状況

(1) 当事会社の商号、本店所在地、代表者

株式交換に伴う変更はございません。

(2) 資本金

株式交換により、当社の資本金は 21 百万円増加いたします。

(3) 業績に与える影響

株式交換日が平成 17 年 10 月 1 日であることから、本会計年度において本株式交換による当社連結業績への影響はバイオニクス機器の下期 10 月から 3 月までの 6 ヶ月分が加算されます。

なお、当社の来期以降の連結業績につきましては、バイオニクス機器の業績が 100% 加算反映されることとなりますが、具体的な連結業績への見通しにつきましては、今後、詳細が決定次第お知らせいたします。

以上